



2019年11月14日

各位

会社名 中日本鑄工株式会社
 代表者名 取締役社長 鳥居良彦
 (コード番号 6439 名証第2部)
 問合せ先 取締役総務部長 早川 潔
 (TEL. 0563-55-4477)

2020年3月期第2四半期累計期間の予想値と実績値との差異
 および通期業績予想の修正に関するお知らせ

2019年8月9日に公表いたしました2020年3月期第2四半期業績予想数値と、本日公表いたしました当該累計期間の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2019年8月9日に公表いたしました2020年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異
 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	2,500	20	100	70	37.01
実績値 (B)	2,487	△78	11	28	14.96
増減額 (B-A)	△12	△98	△88	△41	—
増減率 (%)	△0.5	—	△88.6	△59.6	—

2. 2020年3月期業績予想の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	5,300	100	230	180	95.16
今回修正予想 (B)	5,000	10	150	160	84.59
増減額 (B-A)	△300	△90	△80	△20	—
増減率 (%)	△5.7	△90.0	△34.8	△11.1	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	5,353	△79	76	109	57.70

3. 差異の理由

当第2四半期累計期間の業績につきましては、営業利益・経常利益・当期純利益が当初の予想を下回りました。営業利益の減少は、電力料等のエネルギーコスト、鑄物副資材価格等の高止まりに加えて、品質管理体制強化のために製品検査費用が予想以上に増加したことによるものであります。経常利益・当期純利益の減少も同様の理由であります。

通期につきましても、前述の要因により修正いたします。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる場合があります。

以上